



人間ドック・健診部

人間ドック・健診部.....P184

病院概要

統計

臨床指標
質評価指標

診療部

診療補助部

看護部

事務部

地域医療
サービスセンター

医療安全
管理室

人材開発室

人間ドック・健診部

菊名記念AA
クリニック

YMG在宅支援
総合センター

学会・研究会・
誌上発表

会議・
委員会・
一覧

くたかけ会

[人間ドック・健診部]

人間ドック・健診部

医長 庄司 達弘

1 人員構成 (2022年4月1日～2023年3月31日)

●常勤医

- ・医長 庄司 達弘(2011年4月～)
日本内科学会総合内科専門医
日本消化器内視鏡学会指導医
日本消化器病学会専門医
- ・医員 永川 明香(2022年10月～)
日本内科学会総合内科専門医
日本臨床検査医学会 臨床検査専門医

●非常勤医 なし

2 診療状況

当院では、人間ドックおよび健康診断は以前から複数の臨床医が、2012年頃からは消化器内科所属の庄司が兼務する形で行ってきた。それから今日に至るまで受診者数は漸増し、コロナ禍直前の2019年にピークとなったが、2020年からのパンデミックにより受診者数の低下が見られた。しかしながら2021年から再度増加傾向となっている。

業務内容としては、人間ドックは一般コースから総合コースまで受診者の希望に応じた検査メニューを多種用意しており、丁寧な結果説明外来を行っている。健診については、一般健診・企業健診・横浜市特定健診などを行っており、

他にも要望に応じた内容を提供できるようにしている。管理栄養士による特定保健指導も懇切丁寧を心がけている。

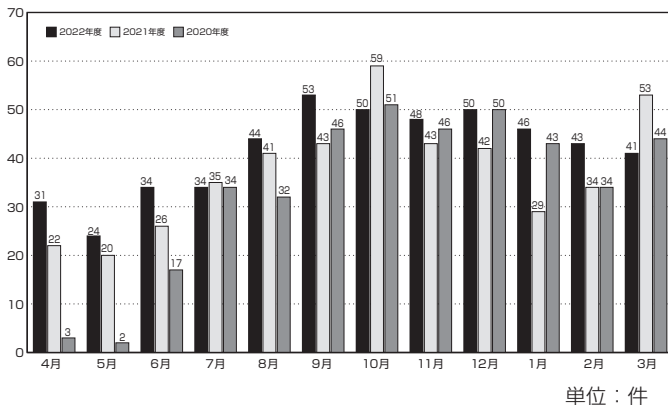
3 特に力を入れたこと

予防医学の重要な点は検査結果だけではなく、それを健康維持にどのように結び付けるか、「要精査」の必要性をどのように伝えるかである。結果報告書作成時に担当医が受診者に伝えたい内容を文章化するとき、個人のライフスタイルの違いを考慮することを重視している。人間ドックの結果説明外来でも、受診者の質問にはなるべく丁寧に回答するよう心がけている。「要精査」結果が出た受診者に対しては、各専門医外来への紹介も円滑にいくよう努力している。

4 今後の課題

2022年4月から「人間ドック・健診部」の名称で、JR横浜線沿いの西玄関から入ってすぐのS棟1階の広いスペースで診察を行っている。また、2022年10月から女性医師が勤務しており、常勤医二人体制となった。より多くの要望にお応えできるようになったと考えている。今後は近隣地域だけではなく、より広域の住民や企業の方々の健康維持に貢献できれば幸いである。

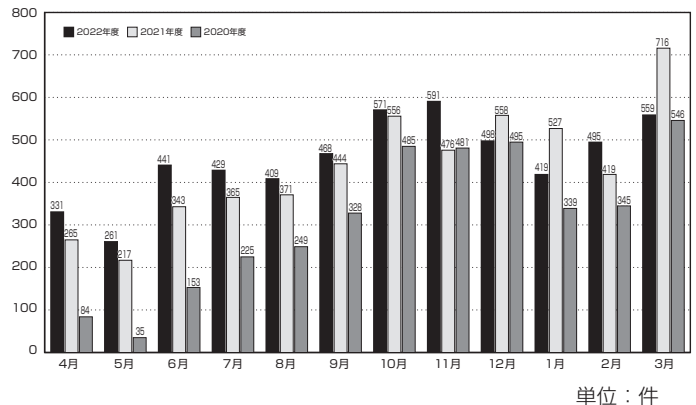
●人間ドック実績



	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2022年度	31	24	34	34	44	53
2021年度	22	20	26	35	41	43
2020年度	3	2	17	34	32	46

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022年度	50	48	50	46	43	41	498
2021年度	59	43	42	29	34	53	447
2020年度	51	46	50	43	34	44	402

●健康診断実績



	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2022年度	331	261	441	429	409	468
2021年度	265	217	343	365	371	444
2020年度	84	35	153	225	249	328

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022年度	571	591	498	419	495	559	5,472
2021年度	556	476	558	527	419	716	5,257
2020年度	485	481	495	339	345	546	3,765